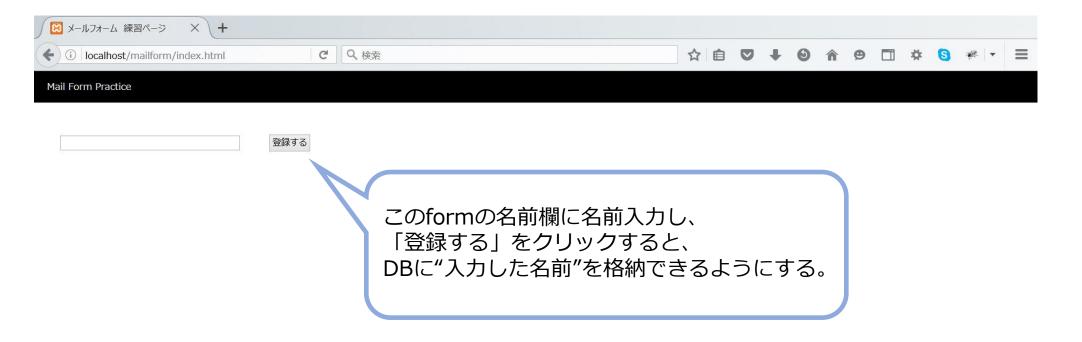
演習 vol.1

~フォームの作成~

フォームの作成



作成する手順

1) DBにtableを作成する

- ・xamppを使う。
- ・lesson01のDB内に、create tableを使いカラムは1つ (varchar(255))で「formtest」というtableを作成する。
- ・カラム名は、ここでは、「name」とする。

2) HTMLとCSSファイルを作成する

- ・htdocs配下に、ファイル名「mailform」を作成する。
- ・その中に、「index.html」と「style.css」で、HTMLとCSSファイルを作成する。

3) PHPファイルを作成する

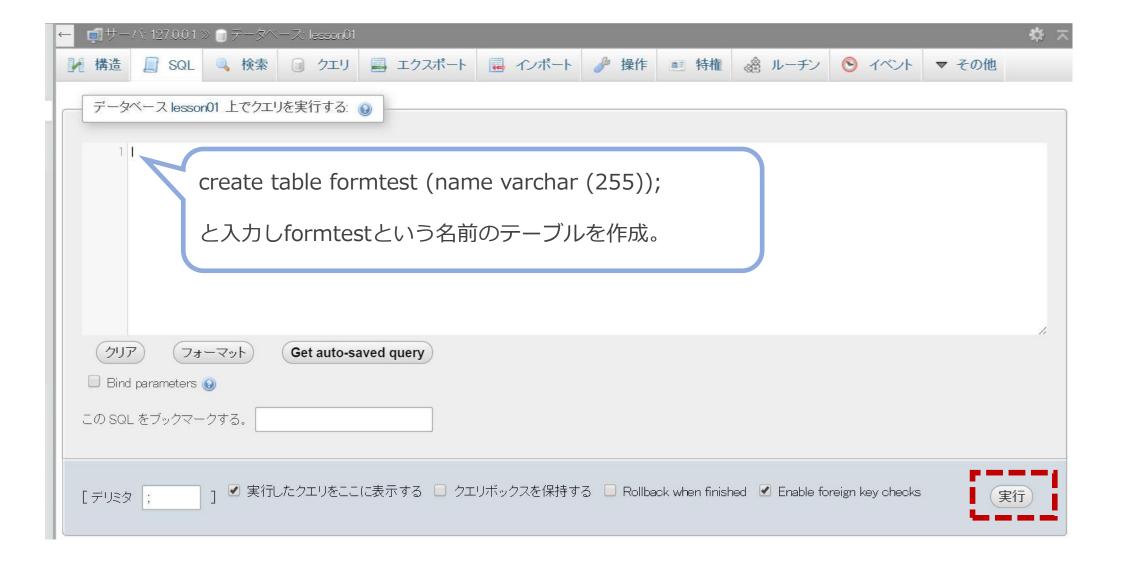
- ・「mailform」の中に、「index.php」ファイルを作成し、下記の内容を作成する。
- ・エンコード設定をする。
- ・PDOにて、「DB接続設定」「SQLでinsert文」を作成する。
- 「登録が完了しました」という表示する。

システムの動くイメージ



HTMLのフォームで入力された情報が PHPファイルへ引き渡される。 PHPファイルから、DBへ通信接続(PDO)され、 HTMLから引き渡された情報が、 DBへ格納(PDO & insert文) される。

DBを作成する



HTMLを作成する

```
<!doctype html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <title>メールフォーム 練習ページ</title>
  k rel="stylesheet" type="text/css" href="http://yui.yahooapis.com/3.18.1/build/cssreset/cssreset-min.css">
  <link rel="stylesheet" type="text/css" href="../mailform/style.css">
</head>
<body>
<!-- header部分 ここから-->
  <header>
   <div class="logo">
    Mail Form Practice
   </div>
  </header>
<!-- header部分 ここまで-->
<div class="form">
   <form method="post" action="index.php">
     名前 <input type="text" name="name"/>
     <input type="submit" value="登録する"/>
   </form>
</div>
<!-- footer部分 ここから-->
  <footer>
   Copyright(c) Mail Form Practice 2016 all right reserved
  </footer>
<!-- footter部分 ここまで-->
</body>
</html>
```

action="●●●●"とする。 ●●●●部分は、phpファイルの名前をつけること。

name="●●●"とする。

●●●●の部分は、任意(わかりやすい名前)をつけること。 今回は名前登録のフォームであり、このフォーム欄(=空欄)に入力する項目は「名前」 なので、nameと名前をつける。 ここに着けた名前の箱に入って、ここの情報がPHPとDBへ運ばれるというイメージ。

CSSを作成する

```
@charset "utf-8";
                                                                .form{
/* CSS Document */
                                                                             position:absolute;
                                                                             top:80px;}
header{
             position:absolute;
             top:0px;
                                                                footer{
             left:0px;
                                                                             position:absolute;
             width:100%;
                                                                             bottom:0px;
             height:40px;
                                                                             left:0px;
             background-color:black;
                                                                             width:100%;
             line-height:40px;
                                                                             height:50px;
                                                                             background-color:black;
                                                                             font-family: "メイリオ";
                                                                             line-height:50px;
.logo{
                                                                             text-align:center;
  margin-left:20px;
                                                                             color:white;
             font-family: "メイリオ";
                                                                             font-size: 12px;
             color:white;
             font-size: 12px;
body{
font-family: "メイリオ";
 color:black;
 font-size: 11px;
```

PHPファイルを作成する①

```
<?php
mb internal encoding("utf8");
$pdo = new PDO("mysql:dbname=lesson01;host=localhost;","root","");
                     データベースの意味
                                      ユーザー名の意味 パスワードの意味
$pdo->exec("insert into formtest(name)values("...$ POST['name']."');");
echo "登録が完了しました";
```

エンコード(文字化けしないような設定)として、この文を入れる。

※この文は毎回入れる事(毎回コピペで良い)

PDOというPHPにデフォルト(初期状態)で入っている ライブラリ(=機能)を活用する。 \$pdo = new PDO(mysql:dbname=); までは、毎回同じとなり、 =より後ろ〜カッコを閉じるまでが毎回変わる。

"mysql~ localhost;"は、データベースの接続を意味している。
lesson01; は、DB名。
host=localhost; はサーバー名。
 (xamppは自分のパソコン上にサーバー環境を作っている状態なので、
localhost; と書く。レンタルサーバーを使っていれば、
レンタルサーバーで指定されたhost名を書くこと)

rootは、ユーザー名を意味している。 (xamppの場合は、rootと書く。レンタルサーバーを使っていれば、 レンタルサーバーで指定されたユーザー名を書くこと)

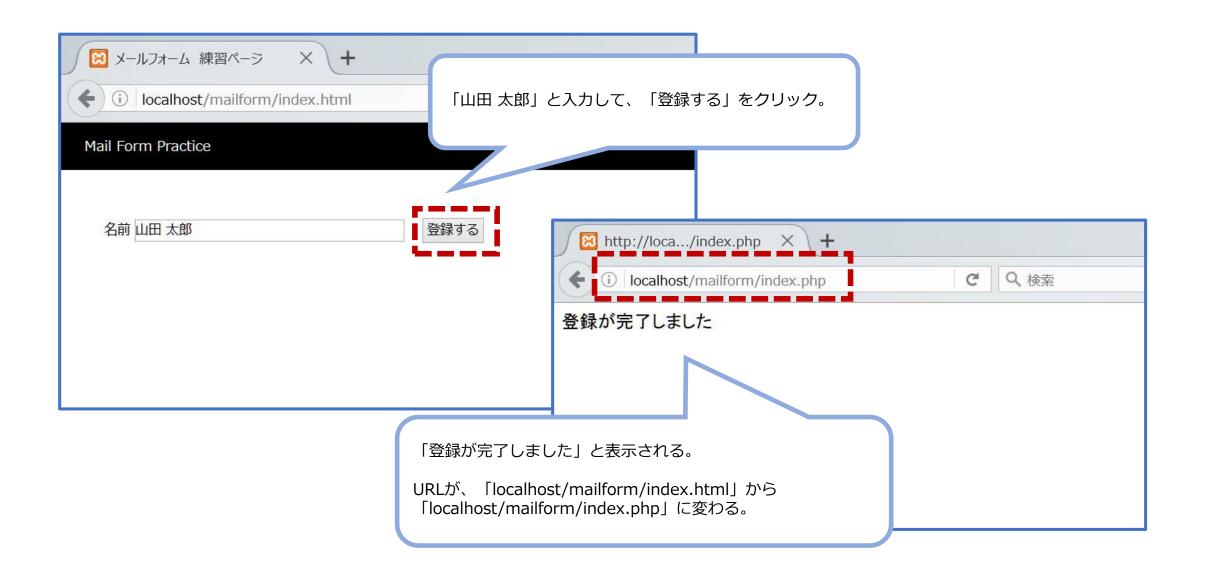
""は、パスワードを意味している。 (xamppの場合は、基本的に空白。(稀にrootを書く場合もあり) レンタルサーバーを使っていれば、レンタルサーバーで指定された パスワードを書くこと)

PHPファイルを作成する②

```
<?php
                                                   $pdo ->exec("insert into テーブル名"(カラム名) values(送信するデータ)."');");
                                                   毎回、決まったこの書き方をすること。
mb internal encoding("utf8");
$pdo = new PDO("mysql:dbname=lesson01;host=localhost;" ,"rl
$pdo->exec("insert into formtest(name)values(".$ POST['name']."');");
                                                                          SQL文を書く時の values('○○','○○")
                                                                          の '○○' の部分に該当
echo "登録が完了しました";
                                                                            変数を展開する""に該当
                             "insert into formtest(name)values(' " . $POST['name'] . " ');");
?>
                                    通常のinsert文
                                    (name)は、カラム名
                                                                 HTMLのフォーム部分に書いた
                                                                 名前 <input type="text" name="name"/>
                                                                  という部分の name="●●● ● "の●●● ●の部分が入る。
                                                                  ここでは、nameという名前をつけているので、
                                                                 ['name']となる。
```

※説明はしていますが、この形は細かく意味を理解するよりも、暗記する事

動作確認



動作確認



PDOについて

PDOとは・・・PHP Datebase Object

PHP標準(5.1.0以降)のデータベース接続クラスのこと。 標準でMySQLなどの色々なデータベースに接続するための命令文が用意されている。

DBへの接続方法

\$pdo = new PDO("mysql:dbname=テーブル名;host=ホスト名;","ユーザー名","パスワード"); と書く。 今回は、コレを使用。 \$pdo = new PDO("mysql:dbname=lesson01;host=localhost;","root","");

PDOの実行で大切なのは、2つだけ

①select文に必要なモノ \$stmt = \$pdo -> query(); ②insert文、update文、delete文に必要なモノ \$pdo -> exec();

今回は、コレを使用。 \$pdo->exec("insert into formtest(name)values('".\$_POST['name']."');");